

宮田南小学校通信

授業研修真っ最中

現在、学校では、主題研修として算数を中心にした授業研究に取り組んでいます。

本校の研究主題は次のとおりです。

【数学的に考える楽しさを味わう】

児童を育てる算数科学習指導

〜考えを創りだす活動の工夫を中心に〜

授業では児童の思考の流れを大切にしながら展開を考えて、実施しています。

1 めあて・・・子どもがめあてを立てます。

教師は子どもの学ぶ意欲を高め、子どもが見通しをもつことができるように手立てを考えます。

2 思考・表現・子どもが自分の考えを表します。

教師は子どもが自分の考えを書いたり、試したりする活動を位置

づけます。

3 交流・子どもが自分の考えを深め合います。

教師は学習のねらいに焦点を当て、子どもの考えを深める手立てを考えます。

4 まとめ・今日の授業で学んだことを全体で子どもがまとめます。

教師は子どもがめあてにそって学んだことを分かりやすく整理することができるよう支援します。

5 振り返り・今日の授業で学んだよかったことを子どもが出し合います。

教師は子どもが学んだこととのよさを価値付けます。



一年二組 単元名「3つのかずのけいさん」

五年一組 単元名「面積」

二年一組 単元名「かけざん」

1年生は出された問題について、赤と青の色鉛筆で印をつけて、「ふえるのか減るのか」、自分で一生懸命考えて、式をつくっていました。5年生は、今までに習った「三角形や長方形の面積」を使って、平行四辺形の面積を求めていました。2年生は「1つ分の数がいくつ分あるか」、図を書いて考えることで式を立てていました。

